

報道関係各位

2022 年 7 月 14 日  
第一園芸株式会社

～夏のおしゃれを涼し気に彩る、花屋こだわりのアクセサリ～

## BIANCA BARNET にて、ボタニカルアクセサリフェアを開催

**HARIO ランプワークファクトリーとコラボしたガラスアクセサリを数量限定で販売**

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤昇、三井不動産グループ）は、『HARIO ランプワークファクトリー(HARIO Lampwork Factory)』とコラボした植物モチーフのガラスアクセサリと、本物の植物を素材に使ったボタニカルアクセサリブランド「Kunie Katori」の新作ヘアアクセサリを販売する「ボタニカルアクセサリフェア」を、7月15日（金）から BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店と BIANCA BARNET 横浜ベイクォーター店で開催します。



### ■花屋ならではの視点で細部までこだわり抜いたオリジナルのガラスアクセサリ

「HARIO ランプワークファクトリー」は 1921 年創業の耐熱ガラスメーカー「ハリオ」の職人技術を継承するためにスタートした日本のアクセサリブランドです。「ハリオ」が製造する「耐熱ガラス」を使用したアクセサリは、熱に強いだけでなく、伸ばしたり、繋げたり、加工がしやすいという特徴があり、経験豊かな職人が手仕事によって繊細なデザインに仕上げ、東京・日本橋と全国 6 箇所の工房で、ひとつひとつ手作りで作られています。



ボタニカルアクセサリフェアでは、「HARIO ランプワークファクトリー」とコラボした、植物をモチーフにしたガラスアクセサリ 3 モチーフ全 9 種類を販売します。花屋ならではの視点で植物の細かな特徴にまでこだわり、職人がひとつひとつ丁寧に仕上げた、他では手に入らない世界で一つだけのアクセサリです。ガラス特有の繊細さや透明感が感じられ、夏のおしゃれをより一層楽しむことができます。いずれも量産することが難しいため数量限定の販売となります。

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中

Tel : 03-6404-1501 / Mail : info\_pr@daiichi-engei.co.jp

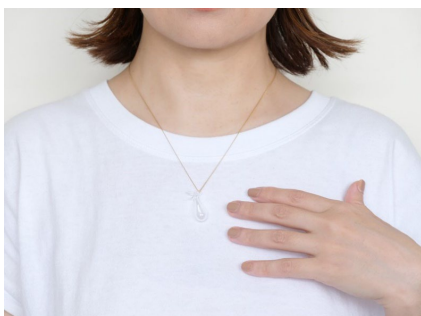
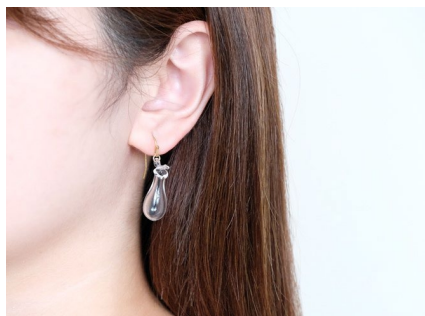
### 【クローバー】

幸運のモチーフ、四つ葉のクローバーをデザインしました。クリアとフロストの2パターン、イヤリングとピアスでのご用意です。クローバー特有のハートに近い葉の形や細かな葉脈、そして繊細な茎がこだわりポイントです。



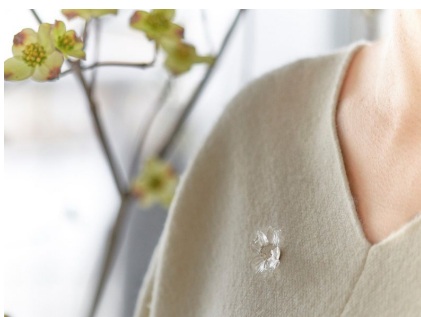
### 【ウツボカズラ】

食虫植物としても知られるウツボカズラは本物同様、筒状になっているので小さな花などを入れて変化も楽しむことも出来ます。補虫袋とちょこん、とついた蓋の形がこだわりポイントです。ネックレスは長さ調節も可能です。



### 【ハナミズキ】

花びらに見える総苞片（そうほうへん）のひだや、中央の本来の花部分の細かなドットなど、花屋ならではのマニアックな注文に職人が見事応えてくれました。やや大ぶりですがガラスの透明感で軽やかに見えるので、大ぶりなアクセサリーが苦手な方にもおすすめです。





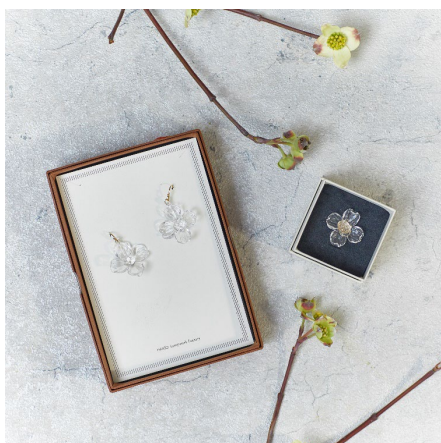
### ■割れしまっても修理が可能。修理して末永く愛用いただけます

ガラスは、落としたり強い衝撃が加わると割れてしまう可能性がある素材ですが、「HARIO ランプワークファクトリー」のアクセサリーは修理が可能なサステナブルなアクセサリーです。もし割れてしまった場合は、修理に出していただきメンテナンスを行ってください。末永く大切に使用いただけます。

<https://www.hario-lwf.com/repair-page/>

### ■ギフトにもぴったりのケース入り

ギフトにもぴったりの化粧箱入り。スポンジで商品が固定されているため、衝撃に強く持ち運びの際も安心です。また、リボンを添えたギフトラッピングや、お花を使ったギフトラッピングも承ります。



※花を使ったラッピングは別料金になります

### ■販売概要

商品名：『HARIO ランプワークファクトリー×BIANCA BARNET アクセサリー』3モチーフ全9種

仕様：ギフトBOX入り

販売店舗：BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店、BIANCA BARNET 横浜ベイコーター店

#### ① 四つ葉のクローバー：クリア・フロスト、各ピアス・イヤリングでご用意 計4種

販売価格：クリア各 6,380 円（税込）、フロスト各 6,600 円（税込）



② **ウツボカズラ：ピアス・ネックレス 計2種**

販売価格：ピアス 4,950 円（税込）、ネックレス 4,400 円（税込）



③ **ハナミズキ：イヤリング・ピアス、ブローチ 計3種**

販売価格：ピアス・イヤリング 6,490 円（税込）、ブローチ 4,290 円（税込）



※ピアスもございます

■**本物の植物を使用したボタニカルアクセサリー「Kunie Katori」の新作も販売**

本物の植物を素材に使ったボタニカルアクセサリー『Kunie Katori』のヘアアクセサリー4種類も販売します。

デザイナー・香取邦枝がつくるボタニカルアクセサリーは、「自然をさりりと身に着ける」をコンセプトに、プリザーブドフラワーやドライフラワーなど本物の植物からつくられたアクセサリーです。

今回はお祭りや花火大会など浴衣姿での夏のお出かけにぴったりのビビッドカラーのヘアアクセサリー4種類を新たにデザインしました。

普段使いから特別な日までどんなシーンにも合わせやすい、夏らしい鮮やかなカラーや素材をハンドメイドで作った、世界で一つだけのオリジナルヘアアクセサリーです。

※参考プレスリリース（2022年7月8日発表）：

本物の植物を素材に使ったボタニカルアクセサリー『Kunie Katori』浴衣にもぴったりの4種類のヘアアクセサリーを新発売

<https://www.daiichi-engei.jp/news/20220708-2/>





## ■HARIO ランプワークファクトリー

1921年よりガラスをつくってきたHARIOが原点に立ち返りガラス職人が丹念につくった作品をお届けしたい、手加工の技術を次の世代に残したい、そのような思いでこのブランドをたちあげました。

限りなくピュアな素材「耐熱ガラス」にこれからも新たな命を吹き込んでいきます。

WEB : <https://www.hario-lwf.com/>

Instagram : [https://www.instagram.com/hario\\_lwf/](https://www.instagram.com/hario_lwf/)



# HARIO Lampwork Factory

## ■BIANCA BARNET (ビアンカバーネット)

架空のフラワーアーティストであるビアンカバーネットをイメージした第一園芸のフラワーショップとして2018年3月にオープン。日々の暮らしに花や緑を取り入れた“ボタニカルライフ”の楽しみを提案するため、店内には季節の花や観葉植物の他に、インテリアやアクセサリー、雑貨など幅広い商品を取り揃えています。

WEB : <https://www.daiichi-engei.jp/biancabarnet/>

Instagram : [https://www.instagram.com/bianca\\_barnet/](https://www.instagram.com/bianca_barnet/)



東京ミッドタウン日比谷店



横浜ベイクォーター店

## ■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業124年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は、花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地：東京都品川区勝島1丁目5番21号 三井物産グローバルロジスティクス勝島20号館

代表者：代表取締役社長 伊藤昇

創業：1898年（設立1951年）

資本金：4億8千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL: <https://www.daiichi-engei.jp/>

## ■三井不動産グループの SDGs への貢献について

[https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg\\_csr/](https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/)

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

※本リリースは SDGs（持続可能な開発目標）の目標 12「つくる責任つかう責任」の達成に貢献しています。

